

先生各位

新規検査項目のご案内

謹啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素はひとかたならぬお引き立てを賜わり厚くお礼申し上げます。

さて、このたび新たに下記項目の受託を開始することになりましたので、ご案内申し上げます。今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

敬白

記

《受託開始日》 平成 16 年 1 月 26 日(月)受付分より

《検査項目》 特異的 IgE CAP シングルアレルゲン

- ・ アサリ (f 207)
- ・ カキ (貝) (f 290)
- ・ ホタテ (f 338)

《検査要項》

検査項目名称	特異的 IgE アサリ (f 207)	特異的 IgE カキ (貝) (f 290)	特異的 IgE ホタテ (f 338)
検査コード	5842	5843	5844
検体量	1 アレルゲン 血清 0.3 ml		
容器・保存	A 1 ・凍結		
実施料 (判断料)	1 アレルゲン 130 点* (免疫)		
所要日数	3 ~ 5 日		
検査方法	E I A (F E I A) 法		
基準値	クラス 0 0.34 U _A / ml 以下		

* 特異的 IgE 検査は、特異抗原の種類ごとに所定点数を算定する。
ただし、患者から 1 回に採取した血液を用いて検査を行った場合は、1,690 点を限度として算定する。

【解説】

魚介類アレルギー児のうち、魚のみにアレルギーを示す患児では貝類の抗体陽性率は低く、エビ、カニ等甲殻類アレルギーの合併がなければ貝類を利用できることが明らかになりました。

カキなどの貝類を食べて嘔吐や下痢などの消化器症状を呈したとき、感染によるものか、アレルギーによるものかを鑑別するのに特異 IgE 抗体検査は有用です。